

## 概要資料



2020年8月版

### ● ad:chan 開設の背景と特徴について

社会そして生活者の急激な変化にマーケターがいち早く対応し、さらなる成長を遂げるための学びの機会を提供する

- 1 注目の事象、最新のワードなどについてタイムリーに情報発信  
⇒ 世の中の大きなニュースや業界のトレンドワードなど、今まさに知りたいことについてタイムリーに対応したコンテンツ提供が可能です。
- 2 最前線で活躍する第一人者の見解・解説を通して視座を広げられる  
⇒ 登壇者は、各種カンファレンスのボードメンバー、スピーカーなど、ビジネスの現場で活躍するマーケターが中心。広告主、広告会社、ソリューション提供企業など幅広い業種、そしてクリエイターも登壇していきます。
- 3 ライブ配信中、積極的に質問を受け付けインタラクティブ性を高める  
⇒ 録画したコンテンツをアップする形式ではなく「ライブ配信」かつ、視聴者からの質問を積極的に受け付ける形で進行していくので、配信内容に関する疑問点をその場で解消しやすくなります。



### ●● ad:chan スポンサーード コンテンツの基本構成

ad:tech tokyo や SUMMIT で培った、スポンサー企業のメッセージをブランド企業にとって魅力的な形で伝えるためのアレンジメント力、および業界での幅広いネットワークを活かし、貴社のブランド向上および、ビジネス上重要なネットワーキングをサポートいたします。(企画決定～実施までは、1.5カ月程度かかります)

金額  
350万円～応ご相談

- 1 企画内容を打ち合わせ (セッションテーマ、内容)  
⇒ 貴社がつながりを持ちたい・強化したいブランド企業の中から1～2名、弊社にて登壇を依頼・アレンジメント  
\*企業には依頼時にスポンサーードコンテンツである旨を伝えます
- 2 セッションの事前打ち合わせ実施  
⇒ テレカンにて、テーマやディスカッションする内容をすり合わせ
- 3 セッションの告知  
⇒ 弊社メールマガジン (登録40,000+件)、ソーシャルメディア、ad:chan サイトなど  
\*告知の際、supported by として貴社名をクレジットします
- 4 ad:chan でのライブ配信実施 (30分)  
⇒ 全体で60分程度となります (事前準備30分、ライブ配信30分)  
\* Zoomでの遠隔登壇前提  
貴社オフィスに臨時スタジオを設置しての配信も相談可能
- 5 ライブ配信のアーカイブ化、記事化  
⇒ ad:chan のアーカイブページに動画、記事を掲出します。  
\*企業によっては動画のアーカイブ化ができない場合があります。  
\*記事は、貴社および登壇企業に事前確認のうえ掲出します



### ●● ad:tech tokyo 公式チャンネル「ad:chan」概要

ad:tech tokyoの公式チャンネルとして、2020年4月に新設。週に1回、業界で活躍するマーケターを招いて、マーケティング・コミュニケーション関連の最新情報や関心の高いテーマに関するセッションをライブ配信していく。

開設	2020年4月8日
更新頻度	週1回予定 (1コンテンツ30分程度)
URL	<a href="http://comexposium-jp.com/live/">http://comexposium-jp.com/live/</a>
視聴方法	無料にて視聴いただけます。 YouTube、Facebook、Zoomなどでアクセス
ライブ配信時の予想視聴者人数	200～300名
主催	ad:tech Tokyo 事務局

### ●● アクセスを増やすために、コンテンツをアーカイブ化

- 1 配信予定のコンテンツについては、事前に紹介ページを作成、Facebookなどでもシェアし、注目を高めます。
- 2 ライブ配信の動画を原則としてアーカイブ化。
- 3 記事も ad:chan のページにアップしてアクセスを高めます。



### ●● スポンサーードコンテンツの例

- 1 新サービスリリース時に合わせた ad:chan での発表・座談  
リリース時に、サービス内容に関連するテーマのセッションを企画・実施。ブランド企業側も1～2名参加してもらう形で実施します。単なるサービス紹介ではなく、そのサービスがもたらす効果・効能からテーマを出して、セッションを実施。概要欄などに、新サービスについてのリンクを設けます。
- 2 最新マーケティングワードに関する対談企画  
自社が関連するマーケティングワードの「最前線」について語るパネルディスカッション。ゲストとして、希望するブランド企業と一緒に登壇してもらう。そのワード＝自社というイメージを強固にすることができます。
- 3 実証実験の実施～報告企画  
新しいサービス、ソリューション立ち上げに合わせて、実証実験に協力してくれるブランド企業を募集。事前・途中経過・結果報告と2～3回に分けてライブ配信を実施。サービスの効果・成果を実感してもらうとともに、参加協力してくれるブランド企業とのつながりをつくる。





● テーマ特化型オンラインイベント

ad:chanは、ライブ配信という手軽さを活かし、ad:tech tokyoや各種SUMMITに参加する方々の関心事項をいち早くコンテンツ化します。同時に、Comexposiumが世界各地で展開するカンファレンスからの情報も取り入れ、グローバルでのトレンドやトピックも反映させていきます。

● 協賛メニュー

Gold Sponsor  
250万円～

- ・モデレーターとしてセッションに登壇する権利
- ・オンラインイベント内で、3分間のピッチ枠
- ・弊社メールマガジン（登録40,000+件）／公式SNSでのイベントの告知
- ・イベント終了後に参加者データのお渡し（一部制約あり）
- ・ad:tech tokyo 2020 のスポンサーとして貴社ロゴを掲載（公式サイト内に貴社専用の問い合わせフォームの掲載も可能）

Sponsor  
150万円

- ・オンラインイベント内で、3分間のピッチ枠
- ・弊社メールマガジン（登録40,000+件）／公式SNSでのイベントの告知
- ・イベント終了後に参加者データのお渡し（一部制約あり）
- ・ad:tech tokyo 2020 のスポンサーとして貴社ロゴを掲載（公式サイト内に貴社専用の問い合わせフォームの掲載も可能）

● 開催事例

COMMERCE SUMMIT Connect 8/25(火)



Sponsored by アマゾンジャパン合同会社  
ZETA株式会社

- 田中雄策氏 (一般社団法人 リテールAI研究会 代表理事)
- 逸見光次郎氏 (オムニチャネルコンサルタント)
- 山崎 徳之氏 (ZETA株式会社 代表取締役社長)
- 射場 瞬氏 (株式会社 I B A カンパニー 代表取締役)
- 川添 隆氏 (株式会社 ビジヨナリーホールディング (メガネスーパー) 執行役員/デジタルエクスペリエンス事業本部 本部長)
- 小山 徹氏 (PwC Japanグループ 顧問) 他
- <https://comexposium-jp.com/live/commerce-summit-connect/>

ELT SUMMIT Connect 8/27(木)



Sponsored by アクセンチュア株式会社  
株式会社アイ・エム・ジェイ  
Wovn Technologies株式会社

- 中村慎一氏 (損害保険ジャパン株式会社 執行役員 ビジネスデザイン戦略部 部長)
- 三枝幸夫氏 (出光興産株式会社 執行役員 デジタル変革室長)
- 石戸亮氏 (パイオニア株式会社 モビリティサービスカンパニー, Chief Digital Officer) 他
- <https://comexposium-jp.com/live/elt-summit-connect/>

● 開催予定イベント

コンテンツは随時更新いたします(9/11時点)

AppConnect

9/29(火) 11:00

企業にとって、自社の顧客に向けてアプリという入り口を用意することは、もはや必須になっています。ダイレクトにつなぐ、ユーザー個人の嗜好と強く結びついているパーソナルな空間でのコミュニケーションだからこそ、そこでのふるまい方や届ける体験には十分気を付ける必要があります。継続して使い続けてもらうために、ポイント提供といったインセンティブを設けるだけでは、エンゲージメントを高めることにはつながりません。アプリの機能的な面を強調するイベントが多い中、今回は顧客のライフサイクルの中に自然に溶け込みつつ、情緒的なつながりを構築して目的を達成するために何が重要なのかについて伝えていきます。

【Speaker】

- 唐笠亮氏 (株式会社パルコ デジタル・CRM支援チーム 部長)
- 竹中浩司氏 (株式会社あきんどスシロー 営業企画部 企画課)
- 小野寺洋氏 (株式会社ヤママップ コミュニケーションデザインマネージャー)
- 中根志功氏 (カネボウ化粧品 マーケティング戦略企画グループ) 他

SEE HER Connect

10/1(木) 13:00

「#SEE HER」は、2016年にANA (米国広告主協会) がスタートした、メディアにおける女性の正確な描写をコミットするというムーブメントで、多くの広告主が賛同し、その評価基準に沿って活動することがビジネスの成長につながっています。トレンドをリードし、消費をけん引するとともに、結婚、出産など、ライフステージの変化による影響を男性よりも受けやすいとされる女性にとって、今回のコロナ禍はどのような影響を与えたのか? そこを共有しつつ、今後、メディアコミュニケーションにおける女性の正確な描写を心がけることの重要性を、女性を対象とした商品・サービスを展開する企業とともにシェアしていきます。女性がメディアやテクノロジーを通じて、自分自身について正しく認識を持てる世界を日本でもいち早く実現することを目指します。

【Speaker】

- 加藤麻里子氏 (キリンビバレッジマーケティング部 ブランド担当 担当部長 シニアブランドマネージャー)
- 武隈真由氏 (三井住友カード マーケティング本部 マーケティング統括部) 他

Ad Verification Connect

10/8(木) 15:00

インターネット広告の存在感が高まるにつれて関心が高まっているのが「アドベリフィケーション」に対する正しい認識と仕組みの活用です。

このテーマにおいては、「広告が見られているか」(ビューアビリティ)、 「botによる不正インプレッションやクリックが発生していないか」(アドフラウド)、そして「不適切な掲載面に広告が表示されていないか」(ブランドセーフティ) はもちろん、それらに適切に対処することがビジネス効率の向上につながっているかや、コストはどこが負担するのかといったことが語られます。しかしながら、ともするとコミュニケーションの受け手である生活者、ブランドにとってのお客様の視点が抜けがちになってしまっています。

今回のイベントでは、生活者に効果的・効率的に広告を届けるだけの視点から脱却し、生活者とともにブランドを向上させるために、広告主、広告会社などのパートナー企業がどう取り組めばいいのか、基本に立ち返ったうえでディスカッションしていきます。

\* その他ご希望のテーマがありましたらお声がけください

●● **MFT SUMMIT ONLINE**  
 新型コロナが促す「ビジネスの転換」  
 ～日本のいち早い復活と世界進出の道筋とは？

Sponsored by 株式会社KPIソリューションズ

石田徹郎氏 (KPIソリューションズ 代表取締役 兼 CEO)



<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-04-22-2/>

●● **popInが描くミライとは ～Vision Thinking～**

Sponsored by popIn株式会社

田中義孝氏 (日本マイクロソフト マイクロソフトニュース統括部 リー  
 ジョナルマネタイゼーションリード APAC担当)

渡邊真帆氏 (ハースト・デジタル・ジャパン CRM事業部 プロモーション  
 担当)

星野貴彦氏 (プレジデントオンライン編集長)

涛氏 (popIn 代表取締役)

他



<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-06-10/>

●● **【Tech & Device TV×ad:chan】**  
 with コロナ時代のコマースとより具体的な体験価値の創造  
 第1回「購買行動変化とその本質とは？」

Sponsored by 株式会社日本HP

奥谷孝司氏 (オイシックス・ラ・大地 執行役員 Chief Omni-Channel  
 Officer 株式会社顧客時間 共同CEO 取締役)

甲斐博一氏 (日本HP 経営企画本部 マーケティング推進 部長)



<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-05-22/>

●● **【CyberAgent×ad:chan】 New Normal における  
 パフォーマンス広告の在り方&次の一手  
 第1回「刈り取り型マーケティングからの脱却とCTVRを  
 上げるブランディング」**

Sponsored by 株式会社サイバーエージェント

友澤大輔氏 (パーソルホールディングス グループデジタル変革推進本部  
 本部長)

原央介氏 (三井住友カード マーケティング本部 マーケティング統括部  
 グループマネージャー/エバンジェリスト)

羽片一人氏 (サイバーエージェント インターネット広告事業本部 統括)



<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-06-24/>

●● **【Tech & Device TV×ad:chan】**  
 with コロナ時代のコマースとより具体的な体験価値の創造  
 第2回「今後のリアル×デジタルによる体験創造具体的手法  
 の模索」

Sponsored by 株式会社日本HP

成松岳志氏 (アスクル ロハコ事業本部 副本部長 兼 ECマーケティング  
 ディレクター)

竹下康介氏(電通 デジタル エクスペリエンス部門デジタルコマース事業  
 部 部長)

甲斐博一氏 (日本HP 経営企画本部 マーケティング推進部 部長)



<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-06-03/>

●● **Over The Top SUMMIT**

Sponsored by 株式会社AJA

塩見直輔氏 (リクルート 執行役員)

鈴木愛子氏(花王 コンシューマーリレーション開発部 部長)

大村和顕氏 (ライオン ビジネス開発センター エクスペリエンスデザ  
 イン部長)

久保克典氏 (デルフィス コミュニケーションデザイン局長代理)

大竹弘通氏 (ソニー損害保険 ダイレクトマーケティング部 メディア  
 マーケティング課 課長)

他



<https://summit-japan.com/ott-summit/>

●● **新たな環境下、家庭内でエンゲージメントを高める体験  
 創出とは？**

Sponsored by 株式会社キッズスター

城殿努氏 (アットホーム マーケティングコミュニケーション部 プロモ  
 ーション推進室 コンシューマコミュニケーショングループ 部長)

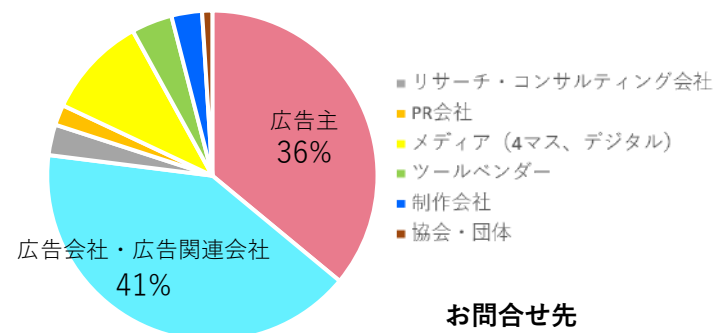
渡邊靖宏氏 (サントリーコミュニケーションズ デジタルマーケティング  
 本部 部長)

金城永典氏 (キッズスター 取締役)

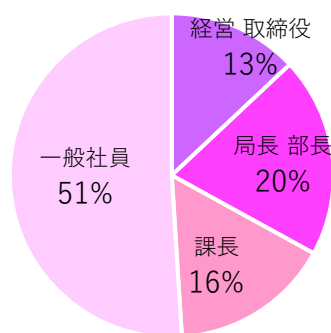


<https://comexposium-jp.com/live/live-2020-05-28/>

**業種別参加者**



**役職別参加者**



お問合せ先

ad:tech tokyo事務局 adtech@comexposium-jp.com

